

8:40~8:45 開会式

会長/埼玉医科大学 病理学 佐々木 惇

8:45~10:00 シンポジウム1 脳腫瘍のsurrogate marker

座長: 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 竹島 秀雄
新潟大学脳研究所 病理学分野 柿田 明美

- S1-1 Astrocytoma, IDH-mutantにおけるMTAP染色性と臨床経過、Methionine PETとの関連
東京医科歯科大学 脳神経外科 山村 俊弘 Toshihiro Yamamura
- S1-2 松果体実質腫瘍の病理学的診断における増殖マーカー指数とKBTBD4変異の役割
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科/
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 内田 栄太 Eita Uchida
- S1-3 中枢神経胚細胞腫における腫瘍マーカーの役割と限界
東京大学医学部附属病院 脳神経外科/
Department of Neurologic Surgery, Mayo Clinic 高見 浩数 Hirokazu Takami
- S1-4 膠芽腫病勢診断血液バイオマーカー同定の試み
金沢大学 脳神経外科 中田 光俊 Mitsutoshi Nakada
- S1-5 中枢神経系リンパ腫のサロゲートマーカーとしての髄液中MYD88変異検出の意義
杏林大学医学部 脳神経外科学/順天堂大学 脳疾患連携分野研究講座
山岸 夢希 Yuki Yamagishi
- S1-6 グリオーマおよび中枢神経悪性リンパ腫患者の髄液中炎症性マーカーの比較検討
神戸大学医学部 脳神経外科 篠山 隆司 Takashi Sasayama
- S1-7 がんゲノム医療からみた悪性脳腫瘍治療の現状と展望
浜松医科大学 脳神経外科 小泉慎一郎 Shinichiro Koizumi

10:00~11:00 特別講演1 The 2021 CNS WHO Classification

座長: 埼玉医科大学 病理学 佐々木 惇

Benjamin Castleman Professor of Pathology, Harvard Medical School,
Pathologist-in-Chief, Massachusetts General Hospital David N. Louis

11:00~12:00 一般口演1 神経膠腫1

座長： 熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経外科学講座 **武笠 晃丈**
群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 **横尾 英明**

- 01-1 初発膠芽腫におけるBevacizumab反応性に関与する病理学的因子の検討
鳥取大学医学部 脳神経外科 **神部 敦司** Atsushi Kambe
- 01-2 CDKN2A/B homozygous deletionのないAstrocytoma, IDH-mutantの臨床経過
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 **田村有希恵** Yukie Tamura
- 01-3 IDH wild-type GBMにおけるPDGFRA amplificationおよびMGMTpの予後への影響
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経外科 **比嘉那優大** Nayuta Higa
- 01-4 頭頸部・脳腫瘍用カスタム融合遺伝子パネルで認められた、IDH1変異陽性神経膠腫のNTRK融合遺伝子
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 病理学分野 **赤羽 俊章** Toshiaki Akahane
- 01-5 びまん性神経膠腫におけるNDRG1過剰発現と生命予後との関連
聖マリア病院 脳神経病理 **杉田 保雄** Yasuo Sugita
- 01-6 自家ワクチン治療症例における予後因子についての研究
筑波大学医学医療系 脳神経外科 **山田依里佳** Erika Yamada
- 01-7 細径ファイバーを用いたTalaporfin sodium投与下組織内光線力学療法のin vivo研究
東京医科大学医学部 脳神経外科学分野 **永井 健太** Kenta Nagai
-

12:10~13:10 ランチオンセミナー1 新型超音波手術器ソノペットiQの使用経験

座長： 埼玉医科大学病院 脳神経外科 **藤巻 高光**

- LS1-1 中枢神経胚細胞腫瘍の実際
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 **鈴木 智成** Tomonari Suzuki
- LS1-2 Sonopet iQを用いた頭蓋内腫瘍摘出
佐賀大学医学部附属病院 脳神経外科 **中原由紀子** Yukiko Nakahara

共催： 日本ストライカー株式会社

13:15~14:00 総会・学会賞受賞講演

14:00~15:20

シンポジウム2

脳腫瘍の統合診断と中央診断
(脳腫瘍病理診断体制の強化に向けて)

指定討論

座長： 杏林大学医学部 脳神経外科学教室 永根 基雄
東京都立神経病院 検査科 小森 隆司

- S2-1 脳神経外科医のニーズに応える病理診断を目指して
弘前大学大学院医学研究科 病理診断学講座 黒瀬 顕 Akira Kurose
- S2-2 統合診断：一般病理医の立場から
東京医科歯科大学医歯学総合研究科 人体病理学分野 大橋 健一 Kenichi Ohashi
- S2-3 脳腫瘍コンサルテーション診断
群馬大学医学部 病態病理学 横尾 英明 Hideaki Yokoo
- S2-4 JCCG臨床研究における脳腫瘍の中央病理診断
公立富岡総合病院 病理診断科 平戸 純子 Junko Hirato
- S2-5 脳腫瘍の中央分子診断体制の構築
国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター 先進医療研究開発部/
日本小児分子脳腫瘍グループ (JPMNG) / 日本小児がん研究グループ (JCCG)
金村 米博 Yonehiro Kanemura
- S2-6 JCOG・臨床試験における脳腫瘍中央病理診断の役割と課題
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 成田 善孝 Yoshitaka Narita

15:20~16:00

シンポジウム3

概念・分類の変遷した脳腫瘍の病理~この40年を振り返って~

座長： 香川県厚生農業協同組合連合会 田宮 隆
東京医科大学八王子医療センター 中央検査部 澁谷 誠

- S3-1 びまん性神経膠腫における病理診断の変遷と問題点
東京女子医科大学 脳神経外科/東京女子医科大学 先端生命医科学研究所
先端工学外科 新田 雅之 Masayuki Nitta
- S3-2 グレードII-III神経膠腫における、診断トレンドの変遷の検討
慶應義塾大学医学部 脳神経外科
パレーラ エリル サンディカ Eriel Sandika Pareira
- S3-3 WHO脳腫瘍分類の変遷に翻弄された稀なPhenotype：
Gliomatosis cerebriに関する私見
総合病院厚生中央病院 脳神経外科/東京医科大学 脳神経外科学分野
秋元 治朗 Jiro Akimoto

16:00~17:00 臨床病理検討会1・2

座長： 北里大学メデイカルセンター 脳神経外科／
 北里大学医学部 脳神経外科学教室 岡 秀宏
 聖マリア病院 脳神経センター・脳神経病理 杉田 保雄
 指定討論者： 群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 山崎 文子
 久留米医学部 病理学講座 古田 拓也

- CP1 急速な腫瘍の増大と腫瘍内出血を呈した多発性脳腫瘍の1例
 金沢大学 脳神経外科 田中 慎吾 Shingo Tanaka
- CP2 診断困難な成人IDH-wildtype, low-grade gliomaの1例
 慶應義塾大学医学部 脳神経外科 高原 健人 Kento Takahara

17:00~18:00 臨床病理検討会3・4

座長： 名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 齋藤 竜太
 藤田医科大学医療科学部 形態・病理診断学分野 安倍 雅人
 指定討論者： 藤田医科大学 病理診断学 山田 勢至
 北海道大学大学院医学研究院 病理学講座 腫瘍病理学教室 種井 善一

- CP3 病理診断に難渋したBRAF V600E変異を持つ小児高悪性度びまん性星
 細胞腫の一例
 慶應義塾大学医学部 脳神経外科 岩間 隆史 Takashi Iwama
- CP4 病理確定診断困難であった高齢者島回Low-grade gliomaの1例
 北里大学医学部 脳神経外科 百武 佑理 Yuri Hyakutake

8:55~10:00 一般口演2 神経膠腫2

座長： 東京医科大学 脳神経外科 秋元 治朗
兵庫県立がんセンター 病理診断科 廣瀬 隆則

- 02-1 組織診断に難渋した高齢infratentorial IDH-mutant high-grade astrocytomaの1例
神戸大学医学部医学研究科 脳神経外科学 長嶋 宏明 Hiroaki Nagashima
- 02-2 薬物治療および放射線治療に抵抗性を示した膠芽腫の一例
慶應義塾大学医学部 脳神経外科 今井亮太郎 Ryotaro Imai
- 02-3 特異な進展様式を示したproneural型膠芽腫剖検例の検討
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 齋藤 紀彦 Norihiko Saito
- 02-4 多発全身頭蓋外転移を来した膠芽腫の1例
名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 清水 大輝 Hiroki Shimizu
- 02-5 小脳橋角部神経上皮系腫瘍の病理像と臨床像
東京医科大学 脳神経外科学分野 深見真二郎 Shinjiro Fukami
- 02-6 悪性神経膠腫の終末期における病理学的検討
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 平井 希 Nozomi Hirai
- 02-7 免疫抑制剤レミケード投与中に発症した膠芽腫の2例
慶應義塾大学医学部 脳神経外科 日野宇太郎 Utaro Hino
- 02-8 ステロイド抵抗性で炎症性脱髄疾患と腫瘍性疾患の鑑別困難な症例
東京医科大学 脳神経外科学分野 齋藤 佑樹 Yuki Saito

11:00~12:00 一般口演3 画像・転移

座長： 新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野 藤井 幸彦
群馬大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 伊古田勇人

- 03-1 乏突起膠腫と星細胞腫の術前画像診断
中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 矢野 大仁 Hirohito Yano
- 03-2 APT imagingとASL perfusion imagingを用いた病理学的腫瘍浸潤および悪性度の評価
福井大学医学部 脳神経外科 山内 貴寛 Takahiro Yamauchi
- 03-3 CESTイメージングを用いた膠芽腫と中枢神経系原発悪性リンパ腫の鑑別
藤田医科大学医学部 脳神経外科 大場 茂生 Shigeo Ohba
- 03-4 初回手術時に5-ALA陰性であった神経膠腫の病理学的検討
昭和大学 脳神経外科／東京都保健医療公社 荏原病院 近 貴志 Takashi Kon

- 03-5 髄膜種と転移性脳腫瘍が融合したmetastasis infiltrating tumorの1例
東邦大学医学部医学科 脳神経外科学講座 (大森) **松崎 遼** Ryo Matsuzaki
- 03-6 転移性絨毛癌に起因した腫瘍性脳動脈瘤破裂による脳内出血症例の病理学的検討
金沢大学医学部 脳神経外科 **玉井 翔** Sho Tamai
- 03-7 原発不明印環細胞癌による転移性脳腫瘍の1例
東邦大学医学部医学科 脳神経外科学講座 (大森) **瀧之上 裕** Yutaka Fuchinoue

12:10~13:10 **ランチオンセミナー2** **Tumor Treating Fields: from the Petri dish to the patient**
座長： 山形大学医学部 脳神経外科 **園田 順彦**

LS2
Preclinical Research, Novocure Ltd. **Moshe Giladi**
共催： ノボキア株式会社

15:20~16:00 **一般口演4 神経膠腫3**
座長： 北里大学医学部 脳神経外科学 **隈部 俊宏**
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科 **本間 琢**

- 04-1 放射線治療後に発生するグリオーマの病理学のおよび臨床的特徴
-自施設例とシステマティックレビュー-
広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科/呉医療センター中国がんセンター
脳神経外科 **大西 俊平** Shumpei Onishi
- 04-2 腫瘍内出血にて発症した膠芽腫2例における出血機序の検討
久留米大学医学部 脳神経外科学講座 **音琴 哲也** Tetsuya Negoto
- 04-3 パネル検査でFGFR3-TACC1 fusionが同定されたIDH野生型成人神経膠腫の2症例
京都大学医学部 **峰晴 陽平** Yohei Mineharu
- 04-4 膠芽腫病理“温故知新” -腫瘍内血栓と分子異常-
久留米大学医学部 病理学講座 **古田 拓也** Takuya Furuta